

# 長井記念薬学研究奨励支援事業 提出書類チェックリスト

## 注意事項

- 本事業の趣旨と支援対象を再度ご確認ください。
- 研究計画に変更がある場合は、指導教員から直接文書にて事務局へご連絡ください。
- 在籍状況や連絡先の変更、指導教員の変更等がある場合は、指導教員から直接文書にて事務局へご連絡ください。  
なお、必要に応じ採用者への連絡を指導教員へ行うことがあります。
- 日本薬学会主催の学術集会（年会、支部、部会、シンポジウム等）あるいは日本薬学会発行の学術誌での発表を行ってください。毎年度末に研究報告（学会発表・論文発表）の提出をしなければなりません。
- 博士論文および要旨（投稿論文と学位論文への謝辞の記載）と学位（博士）取得証明書の提出をしなければなりません。
- 学位取得後3年間本学会会員であった場合に返還免除者として正式に認定されます。（2021年度採用者より）
- 本学会会費納入は前納制です。期限（1月末）までに振込手続きをお願い致します。
- 採用時に提出した事項に変更がある場合は、必ず、メールにて事前に連絡のうえ、住所等調書をご提出ください。
- 他機関からの給付型奨学金の有無とその金額とご連絡ください。その際には証明書が必要となります。

## 採用継続者

- 在学証明書（2022年4月1日以降の発行日）
- ※ 記載内容（(i)氏名、(ii)生年月日、(iii)4年制博士課程あるいは博士後期課程の入学年月（編入学年月）、(iv)公印、(v)在籍年次、(vi)所属教室・指導教員）
- 研究報告書
- ※ 研究報告書には研究成果、学会・論文発表リストを記載し、発表論文がある場合にはその別刷を提出しなければなりません。
- ※ 投稿論文について、学位論文の主論文となる可能性がある場合には必ず謝辞の記載をお願いします。
- （返-1）返還猶予申立書
- （返-2）返還猶予申立書の記載事項確認書
- 他機関からの奨学金の有無とその金額、証明書

## 返還免除者

- 学位（博士）取得証明書
- 博士論文
- 博士論文の要旨
- 進路アンケート
- 博士課程修了後の連絡先
- ※ 2022年4月以降の (i)所属機関、(ii)連絡先：住所、電話番号、メールアドレス等をメール本文に明記してください。
- （返-4）長井記念薬学研究奨励金返還免除申請書
- （返-5）返還免除資格申請申立書（2021年度採用者より）
- ※ 長井記念薬学研究奨励金返還資格取得後も、返還免除資格申請書を3年間提出してください。

## 新規採用者

- 誓約書
- 口座振込依頼書（通帳のコピーも添付）
- 住所等調書（2022年4月1日時点の内容）
- 在学証明書（2022年4月1日以降の発行日）
- ※ 記載内容（(i)氏名、(ii)生年月日、(iii)4年制博士課程あるいは博士後期課程の入学年月（編入学年月）、(iv)公印、(v)在籍年次、(vi)所属教室・指導教員）
- 他機関からの奨学金の有無とその金額、証明書